

2020年度



# 吉小だより

吉分小学校  
〒630-0222  
生駒市吉分町 356-1  
TEL : 0743-76-8615

## ☆ キャンドルファイアーで心をひとつに

11月19日(木)～20日(金)、5年生が、生駒山麓公園に野外活動に行ってきました。11月とは思えないくらい暖かい気候で、1日目は、アスレチックやフォトフレームづくりをした後、薪を組んで火をおこし、野外炊飯を体験しました。そして、夜は、キャンドルファイアーを囲み、各学級で考えたゲームに、盛り上がりました。そのあと、5年生の担任の先生からのギターの弾き語りや、「パプリカ」の全員合唱で、心温まる時間を過ごしました。

先生たちが歌った「香水」の替え歌♪作詞：5年担任  
 コロナでいきなりさ 休校になるって連絡  
 みんなと早く会いたい なのにどうして会えないの  
 あの頃僕たちはさ 離れ離れになって生活  
 ミートで初めまして 全員そろわぬ教室  
 でも見てよ 今の僕ら 円になった僕ら  
 ろうそく囲んでみんなで盛り上げて  
 心ひとつになったね…  
 そして いつかきっと思い出す  
 苦しいときに 支えてくれる  
 129人で過ごした この夜ことを



コロナ禍の中、共に過ごし、力を合わせて活動した友達の有難さや、周りの人への感謝の気持ちを実感した心に残る野外活動になりました。

## ☆ 音楽の交流 ～和の調べ～

11月13日の音楽の時間に、6年生が2年生を招待して、「秋のコンサート」を行いました。6年生の合唱「ふるさと」や琴で演奏する「さくらさくら」、尺八とお琴の先生の「春の海」を、2年生は、シンとして聞いていました。6年生と2年生が二人組で「おちゃらか」を楽しんだ後、「6年生のお琴が



すごいと思いました。」  
 「2年生が一生懸命聞いてくれて嬉しかったです。」と、感想を交流しました。

## ☆ 平和学習の取組から

11月13日(金)に、6年生の平和学習で、地域在住の綾部多美さんをお招きし、ご自身の戦争体験を語っていただきました。満州で生まれ育った綾部さんが、戦中戦後に様々なつらい体験をする中で感じた、命の大切さ、家族の愛情、平和への思いなど、直接子どもたちに伝えてくださり、改めて、戦争と平和について考える時間になりました。今年度は、修学旅行で広島に行くことはできませんでしたが、調べたり、話し合ったりしてまとめたことを伝え合う活動を通して、平和学習に取り組んでいきます。



## ☆ ワークショップで地域と学校の連携を

11月8日(日)、本校体育館を会場に、やまびこネットワーク主催のワークショップが開催され、今年度より本校に、学校運営協議会が設置されたことから、「吉分小学校でコミュニティ・スクールを考えよう」をテーマに、提案や意見交換が行われました。

まず、学校から地域学校協働活動の取組の紹介をした後、奈良県人権・地域教育課学校コミュニティコーディネーターの有田佐氏が、奈良県の状況について説明されました。



そして、近畿大学総合社会学部の久隆浩教授が、地域と学校が連携して子どもを育てていくことの意義を、フィンランドの学校の取組等を例に、お話していただきました。

後半は、自治会、老人会、保護者など、様々な立場から、地域は学校や子どもたちのために何ができるのか、学校は地域に何ができるのか、等について、活発な意見交換が行われました。多くの地域の方々が、学校と共に地域の子どものために育てたいという思いをもってくださいしていることに感謝するとともに、これからも「地域と共にある学校づくり」を一層進めていきたいと決意を新たにしました。